



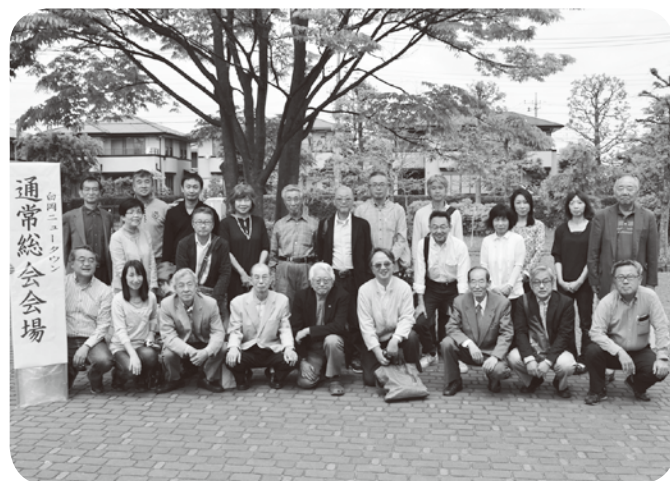
自治会だより

2015
初夏号

～挨拶と花と緑の明るいニュータウン～
安全で安心して暮らせる街づくりを実現しよう！
守ろう！住環境維持のルールとペットマナー



自主防災会役員



自治会新役員

平成27年度にあたって

自治会長 浅井 嘉一



「一年間ありがとうございました！」：下校時の交差点で我が耳に飛び込んだのは、修了式の前日でした。白岡東小応援団の私たちに児童からお礼のひとことでした。高齢の爺は驚き、これは？ご家庭での教えか？学校の指導？それとも自発的？…かと。

東小応援団の見守り隊は有志ボランティア、それぞれが担当の通学路で安全を見守ります。子どもたちに教えられることもたくさんあります。

「あいさつ」もそのひとつでとても嬉しく、見守るとは言え私たちは、逆に子どもたちから「パワー」と元氣」を貰っています。

仲良しになれた六年男子や必ずハイタッチで帰る女の子、学校行事などで互いに気づき

合図をくれた子どもたちも卒業しました。入学したとおもったらもう五年生？弟が二年生に。週末は重い荷物を交代で持ち、工作の作品を自慢する子、髪型の変化をクイズで私を悩ませた女の子、会話は短くてもその行動は孫のように可愛く、私たちを癒しの境地に誘ってくれるのです。

今年東小に72名、篠中143名、白岡高校に199名、ピカピカの一年生が通っています。そろそろ学校生活にも慣れて、親しみも芽生える頃。小・中・高校を合わせて1528人の児童生徒に囲まれています。みんな次代を担う大切な宝、金の卵です。登下校での見守りは「ささやかなお手伝い」と肝に銘じ、家路を無事に、明日も元氣で！」



と、可能な限り路傍で見守りたいと思います。昨今の耳目を疑う出来事を聞くとき、地域の子どもたちがトラブルなどに巻き込まれないよう！ただひたすら祈るこのごろです。

自治会役員も三年生です。みなさまのご協力には深く感謝しています。解決を迫られる課題にも、前向きに対処する所存です。益々のご理解とお力添えを切に願います。

第27回通常総会 第1回自主防災会通常総会報告

総務部長 氏林 浩一

白岡ニュータウン自治会第27回並びに自主防災会第1回通常総会が四月二十九日白岡東小学校で開催されました。

冒頭、当日の会員の出席が248名、委任状と合わせ868戸の参加であり、過半数の696戸を上回る事から、本総会が成立している旨の報告が仲田議長よりありました。

まずは自治会の26年度活動報告、決算報告、監査報告を経て27年度の新役員が発表され、満場一致で承認されました。役員選任後、浅井会長より27年度活動方針(案)が詳しく説明され、引き続き担当部長より活動計画(案)、予算(案)の説明があり、採決の結果、満場一致で承認され自治会の通常総会が終了しました。

引き続き、仲田議長の進行で自主防災会通常総会が開催され、26年度活動報告、決算報告の承認。新役員紹介後、折本自主防災会会長より27年度活動方針(案)、事務局より予算(案)の説明があり、こちらも満場一致で承認されました。

また質疑応答では活発な意見が交わされ、最後に廣瀬副会長より閉会の挨拶で通常総会は終了しました。

〈自治会関連〉

Q 補助費戻し入れの実績が自主防災会よりあり、マイナス実績になっているのは何故か。

A 防災倉庫の設置に時間を要し、新規購入を予定している

た「車椅子」や「担架」の機材を購入しなかった為。

Q 消耗品費のコピー機関係費用は高くないか。

A リース代とコピー用紙代で、月々の役員会・部会資料、自治会回覧物、配布物で使用している。コピー単価も事務局の交渉で下げている。

Q C A T Vの予算未執行の理由はなにか。

A 既存のメンテナンス会社との契約終了に伴う新会社選定に時間を要し、本来計画していた機器入替えが、期を跨ぐ結果となった為。27年度内に執行予定。

Q 高齢者の割合が増加してきている。今後如何に健康であるべきかといった事を、自治会として考える必要があるのではないか。

A 貴重なご意見に感謝します。新役員会での検討課題とさせていただきます。

Q 班会議で出た要望について

第27回通常総会第1回自主防災会通常総会報告・新部長の挨拶

てはフィードバックして欲しい。

A 行政への要望が多く、重複している要望もある。行政絡みの要望は、殆どが予算不足で満足のいく結果が得られていない。個別に該当班長にフィードしているが、全体へのフィードバックについては今後検討したい。

Q 現在自治会役員はボランティアだが、今後「役員報酬」などを考えているか。

A 他の自治会には報酬もあると聞くが、当自治会では考えていません。

〈自主防災会関連〉

Q 要援護者への対応はどの様に決まったのか。

A 防災倉庫設置等で市役所との調整があり、要援護者対応は遅れている。本日の総会終了後に、要援護者と支援者へのフィードバック等を含めた対応策を協議し決定したい。

Q 自主防災会予算でパンフ

レット作成とあるが、「保存版」を作成して欲しい。具体的には避難場所はどこか。避難場所には保存食はあるのか、ないのか。ないのなら、最低限必要な保存食は何か、何日分必要なのかといった内容を盛り込んで欲しい。

A 作成時の参考にさせていただきます。



質疑応答

新部長の挨拶

事業部長
田尾 豊



事業部副部長として、昨年一年間自治会行事に参加させていただきましたが、多くの班長の皆様のご努力により、この街のふれあいを実現され、心地良い一時を楽しめることに、本当にありがたいと思う気持ちと感謝の気持ちでいっぱいです。

これから加速する、高齢化社会のあるべき姿の先駆的存在の街にしたいですね！（県下一位の住みやすい街ですから）

経験未熟ですが、事業部長として、自治会行事に参加させていただくことに誇りをもって、一生懸命取り組みたいと考えています。何卒よろしくお願い申し上げます。

広報部長
甘利 和代



昨年度から広報部の一員として活動させて頂き、住み良い街づくりのために日々尽力されている方々の姿を間近に見て、微力ながらお役に立てればと思いました。

広報部では、「自治会だより」「自主放送（11ch）」「ホームページ」をコミュニケーションツールとして、迅速でわかりやすい情報伝達を心掛けていきます。ホームページの運営は、引続きボランティアの方のご協力を仰ぎます。

魅力ある人々がたくさんいらっしゃるこの街で、多くの方とふれあいながら、いろいろと勉強させて頂きます。今後とも、会員の皆様のお力添えをよろしくお願い致します。

退任役員の挨拶・公的委員について

退任役員の挨拶

前事業部長 辻川 和広

事業部の仕事は、夏祭り盆踊り大会、冬の青空市・趣味の作品展、廃品回収です。

年配の班長さんも多い中、夏祭りの屋台運営などは、熱中症を心配しながら大変な仕事でしたが、「子供たちが楽しそうにしてくれて良かった」という、反省会での班長さん達の言葉に元気付けられました。

ここニュータウンが、子供達にとって「ふるさと」です。ふるさとの記憶として事業部の活動も貢献できたとしたら、光栄に感じます。

事業部での活動を通じて、沢山の班長さんや役員の方々にお世話になり、勉強の二年間でした。本来にありがとうございました。

前広報部長 藤田 大祐

新白岡に移り住んで三年も経たないうちに、役員枠の抽選に当たり、自治会の活動内容もよく分からないまま二年間役員を務めさせていただきました。活動に参加する事で、自治会の活動が様々な方々の御協力の上に成り立っていることを知りました。町内の知り合いも増え、様々な経験が出来たことは貴重な財産となりました。

夏祭りや青空市などで撮影した写真だけでなく、動画を11chで放映する活動や、自治会だよりでは、出来る限りタイムリーな情報をお知らせするよう心掛けました。特に11chではイベント当日中に放映することで、写真や文字だけでは伝えることができない、楽しさや臨場感を伝えること

が出来たとしたら、幸いです。御支援・御指導をいただきました役員、班長の皆様に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

公的委員について

平成二十七年度、次の方々です。

民生・児童委員

- 一丁目 川島 勉
- 二丁目東側 桃井身代子
- 二丁目西側 川上 誠次
- 三丁目東側 飯塚 牧三
- 三丁目西側 児玉 操

主任児童委員

- 篠津中学校 校区 富廣 容子

行政区長

- 一丁目 氏林 浩一
- 二丁目 野呂 典子
- 三丁目 浅井 嘉一



総会出席のみなさんへ花苗のプレゼント。



退任役員の皆様、お疲れ様でした。

近くて遠い小笠原（前）～自然と生活～

近くて遠い小笠原（前）

～自然と生活～

2丁目 Y・Y

東京から南に約1,000キロ、小笠原諸島は、約30の島々からなる亜熱帯の自然環境です。東京都小笠原村父島には約1,000人、隣の母島は約500人が生活しています。

2011年には世界自然遺産に登録されました。私はこの島のNPOに所属して自然保護活動をしています。

ボニンブルーと呼ばれる美しい海にはイルカやクジラ、ウミガメなどが生息し、日常観測ができます。ハワイやガラパゴスのように、島が誕生して一度も陸続きになったことが無く、独自に進化した動植物は固有種の宝庫で、今でも進化の途上にあるのです。しかし外来種への抵抗力は弱

く、人間が持ち込んだ様々な外来動植物が大切な自然を攪乱しています。野生化した猫によるアカガシラカラスバト等の捕食、野ヤギによる植生破壊、クマネズミの食害は、植物はもちろん海鳥の卵やヒナにまで犠牲が及びます。かつて島の哺乳類と言えば、オコウモリだけでした。グリーンアノールという爬虫類が昆虫類を激減させました。世界でも貴重な小笠原固有の動植物が次々に絶滅の危機にさらされているのです。したがって小笠原の自然を守ると言うことは、これら外来種との戦いでもあります。残された自然を次の世代に引き継ぎ、人々と共生してゆくため、いま、大変な努力が払われています。

るのです。

小笠原には、一週間に一度「おがさわら丸」が入港するのみで、東京から25時間半です。途中の船内で1泊、島に上陸してから原則として3泊、帰路の船で1泊、これは、いま訪問できる最短時間、近くて遠い島々なのです。生活カレンダーは船の入港から出港の日程に左右され、生活の基本です。入港日は2軒のスーパーストアは混み合い、生鮮食品は3日で無くなり、賞味期限切れは常識です。ガソリンは1ℓ200円くらい、新聞は1週間分まとめて1,200円ですが、誰も買いません。診療所の医師が3人、急患は自衛隊の飛行艇で、お産は内地です。道路の信号機は2基、タクシーは1台だけ、物価も高くほとんどが定価販売です。島の生活も5年、はじめは大変驚きましたが今ではすっかり慣れました。

つづく



カツオドリの親子



外来植物の除草作業

第1回自主防災会通常総会を終えて・趣味の作品展

第1回自主防災会通常総会を

終えて

自主防災会 副会長 田端 勇治

白岡ニュータウン自主防災会第1回通常総会が、自治会総会と同日開催され無事終了いたしました。昨年6月22日に白岡市長（副市長代理）ほか、

地域の学校長、第四消防分団長等にご臨席いただき、自治会から独立して新自主防災会として発足して初めての総会となりました。白岡ニュータウン自主防災会は、平成8年9月1日白岡に於いて最初の自主防災会として発足し、自治会役員が兼務の組織として活動してきましたが、今後のニュータウン内の高齢化問題・災害時の要援護者の問題等勘案し、自主防災会の任務に専念できる体制を作る目的で分離独立した次第です。特に災害時要援護者制度については、平成25年5月に20名からなる検討委員会をもって、検討を

開始し、計15回の委員会を開催、平成26年7月に検討委員会より自主防災会に引き継ぎを行いました。

今後は、災害時要援護者制度の維持管理、防災に関する自主防災会だよりの発行、自主防災訓練の実施、防災リーダーの育成、防災資機材の調達等、ニュータウンの皆様のご意見を参考に、安心・安全な街づくりに一層努力して参りますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



趣味の作品展

前事業部 副部長 山崎 達史

今年も、1月24日と25日の二日間、「大人と子どもの趣味の作品展」が開催されました。大人展・子ども展ともにたくさんの方々が出品され、200人近くの方々が会場に足を運んで下さいました。

ノースプラザで開催された「大人の作品展」には、油絵や水彩画、写真、書など、さまざまなジャンルの作品がそろいました。趣味とは思えない素晴らしい作品ばかりでした。その美しさ、緻密さに見とれ、圧倒されます。

センタープラザでは、「子ども作品展」が開催され、習字や書き初め、水彩画などが出品されました。それぞれの作品からは、子どもの思いや努力が感じられ、見る人に元気を与えるようでした。また、「手作り体験」も、たくさんのお子もたちでにぎわい、ピー

ズを連ねてストラップを作ったり、家族や友達への思いをメッセージカードに綴ったりと、笑顔であふれました。さらに、木村様による連鶴作りには、大人も挑戦し、大変盛り上がりしました。

これまで以上にたくさんの方に参加していただき、この作品展がさらに発展していけばと思っております。今後とも、ご協力をお願いいたします。



趣味の作品展



有線放送設備保守点検会社変更について

有線放送設備保守点検会社
変更について

副会長 村尾 斉一郎

白岡ニュータウンは、電波障害地域でしたので、独自の有線放送設備を施行し、各家庭でのテレビ放送受信を可能にして、現在に至っています。設置当初から保守管理を委託してきたテレコム通信工業(株)が経営縮小となり、今後の保守工事に支障が起きる事がわかりましたので、別会社をさがす事になりました。そこで、昨年5月の下旬に(株)NHKアイテック様と、下旬に(株)フォーバルテクノロジー様と、現在の状況ならびに過去の状況など説明してきました。しかし二社共に二回以上の打ち合わせをしました。が進展がみられず、その後テレコム通信工業(株)の紹介で、9月の下旬に(株)アイ・インターネットと打ち合わせをし

たところ、当自治会の条件提示に対し合意に達し、さる3月26日に契約を結びました。

後日、同社社長の経歴をお尋ねしたところ、当ニュータウン開発当時、テレコム通信工業(株)の社員で、このシステム工事に参加していた事がわかり、心強く感じた次第です。

なお、昨年度予定していましたが老朽化に伴う中継器・電源設備の取替工事は、5月末までには新会社に引きつがれ実施完了です。日頃のメンテナンス工事にご理解、ご協力をよろしくお願い致します。



中継器・電源設備の取替工事

編集後記

初夏号より編集担当者が新しくなりました。精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。

通常総会では、活発な質問、意見が交わされ、会員の方々のこの街に対する思い入れの深さを感じ、心強く思いました。入居一期生の住人として、この街の発展に感慨深いものがあります。

高齢化が進み、今後自治会活動も様々な課題に直面しますが、皆で知恵を絞り、すばらしい仲間とともに乗り切っていきましょう。

各部各班とも、今年度の行事に向けて、始動しています。是非、いろいろなイベントに積極的に参加していただければと思います。

(廿)